画像基礎論II実習

1 単位 (必修) 2 年

Laboratory in basics of imaging II

久保均、准教授/保健学科放射線技術科学専攻診療放射線技術学講座,西原貞光、助教/保健学科放射線技術科学専攻診療放射線技術学講座

【授業目的】画像基礎論 Π で学んだことを、実習を通してより深く理解することを目的とする。

【授業概要】アナログシステムからディジタルシステムへの移行に伴う画像データのディジタル化に関することや、その画質評価 (物理特性と視覚評価) を実際に行うことによって、画像解析の基礎的な知識を応用できる能力を育む. さらに、X線 CT 画像や X 線透視画像に関する基礎を学ぶ.

【**履修上の注意**】グループ実習であるから遅刻は欠席扱いとするが、実習への参加を妨げるものではない.

【**到達目標**】実際に体験することによって、講義で得た知識を応用できる能力を 身につけることが目標である。

【授業計画】

- 1. 実験における注意
- **2.** マイクロデンシトメータを利用した試料のディジタル化とその測定値に 関する基礎的な実験(富永)
- 3. ディジタルシステムの解像特性(スリット法)に関する実験(西原)
- 4. 視覚評価 (一対比較法) に関する実験 (西原)
- 5. X線 CT 画像を用いた基礎的な実験(久保)
- 6. X 線透視画像を用いた基礎的な実験 (久保)

【成績評価】各実習ごとのレポート評価と出席状況を加味して最終成績とする.

【参考書】自作の実験手引き書を配付する。

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217932

【連絡先】

- ⇒ 西原 (保健学科校舎 2 階, 088-633-9864, nisihara@medsci.tokushima-u.ac.j
 - p) Mail (オフィスアワー: 毎水曜日 12:15~ 12:45(30 分間))